

## 閉会挨拶（8月26日）

運輸総研理事長の佐藤です。お疲れのところ恐縮ですが、今後の予定のお知らせの前に、一言ご挨拶申し上げます。

まず、貴重なお話をして下さった藤村客員研究員と山内所長、長時間にわたりご参加いただいた大勢の皆様、そして当研究所の活動をご支援いただいている日本財団に御礼を申し上げます。

本日は、藤村客員研究員から「新型コロナの航空業界への影響」についてお話を伺いました。私は、国土交通省航空局で20年以上も前からANAの藤村さんと一緒に仕事をしてきました。藤村さんは、最近長く国際関係業務を担当されてこられました。もともとは理系で入社され、米国留学を経験され、その後、定期航空協会政策提言を担当されています。本日の講演は、これらの要素が詰まった「さすがは藤村さん」という感じであったと思います。

藤村客員研究員には本年4月から当研究所で活動していただいておりますが、同じく4月から研究員として航空会社から2名の方に来ていただいております。本日、司会進行を担当している高橋研究員はそのうちのお一人です。また、10月には、国土交通省から航空技術の専門家に研究員として加わっていただくべく調整中です。

運輸総研といたしましては、このように体制を整えまして、航空分野の研究や受託調査にも一層力を入れてまいる所存ですので、皆様方にご活用いただきますよう、この場をお借りしてお願いを申し上げます。

私からは以上です。この後、今後の予定のお知らせがあります。

本日は、最後までご視聴いただき、誠にありがとうございました。